

国立病院機構金沢医療センター呼吸器内科で難治性慢性咳嗽に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

国立病院機構金沢医療センター呼吸器内科（以下、当科）では、「**難治性慢性咳嗽におけるゲーファピキサント使用実態の調査研究**」という、近畿大学医学部を代表とする多機関共同研究を行っています。そのため、当科で慢性難治性咳嗽に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で一括審査による承認を受け、各研究機関の長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、難治性慢性咳嗽に対し Gfapixant(リフヌア®)を使用された患者様について、その有効性や有効であった方の特徴などについて明らかにすることを主な目的としています。そのため、当科で難治性慢性咳嗽に対する治療を受けられた患者様を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。また研究目的で取得した患者様の情報の二次利用を行う場合には、新たに研究計画書を作成し、倫理委員会における審査及び承認後、医学部長による実施の許可を得た上で、二次利用させていただきます。

② 利用する情報の項目

- カルテ情報（生年、性別、身長、体重、喫煙歴、罹病期間、受診医療機関数、処方歴、原因疾患、咳嗽の程度・誘発因子、リフヌア®開始日、投与状況、効果、味覚障害の有無、最終投与日、最終受診日）、
- 各種検査結果（血液学的検査（総白血球数、細胞分画）、アレルギー素因（総 IgE、特異 IgE）、呼吸機能検査、呼気一酸化窒素(NO)濃度

③ 利用を開始する日

医学部長による実施許可日

④ 利用する者の範囲

本研究に共同研究者として参加する医師

⑤ 情報の管理について責任を有する機関の名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合

に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑦ 上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 呼吸器・アレルギー内科 佐野安希子

電話：072-366-0221 FAX：072-367-7772

以上

共同研究機関一覧（機関名・責任者名）

代表	近畿大学医学部・松本久子
1.	関西医科大学総合医療センター・石浦嘉久
2.	金沢大学附属病院・原丈介
3.	秋田大学・山田武千代
4.	名古屋市立大学病院・金光禎寛

情報の提供のみを行う機関：別紙参照